

平成6年第127回春季講演大会加工・鋼構造部門指定テーマによる講演募集

鋼構造物

土木、建築、海洋構造物を対象にして、新しく開発された鋼材の材料特性、及び、一般鋼材や複合材料を用いた新工法、新利用技術の構造部材特性などに関する基礎から応用にわたる論文の講演を予定しております。

第127回講演大会では橋梁技術に関連した下記の依頼講演を予定しておりますので、奮ってご参加下さい。

- (1)「第二東名・名神高速と新しい橋梁技術」
- (2)「これからの鋼橋に望まれること」

日本道路公団技術室構造技術課長 山縣 敬二
建設省土木研究所橋梁研究室長 西川 和廣

平成5年第126回秋季講演大会ISIJOオープンパーティの感想

講演大会分科会 製鋼・分析グループ

第126回秋季講演大会ISIJOオープンパーティは第二日目の10月17日(日)に名古屋工業大学学生会館生協食堂にて開催された。今パーティは講演大会分科会の製鋼と分析の両グループが担当であった。

今回から従来のジュニアパーティの名称をISIJOオープンパーティに変更した。「ジュニア」という限定的な感じを取除き、パーティへの自由な参加を呼びかけよう、パーティの明るい開放的な雰囲気を、さらに開かれた日本鉄鋼協会のイメージを表わそうと、そして「ISIJO」が世界に向けた日本鉄鋼協会のCI(Corporate Identity)を象徴するペットネームであることを印象づけるためである。

前回のジュニアパーティの企画での反省と、ISIJOオープンパーティ開催の趣意から、専門分野の枠を超え有意義で率直な話し合いの場を提供するため、今回は「材料」と「プロセス」の垣根を取除くべく、テーブルを分けずに会場を設営した。さらにこれまで企画されていた話題提供は一切行わず、ただひたすらにできるだけの会員の皆様の友好親睦の場に徹しようと企画し

た。

日曜日でもあり、講演会場によっては16時45分に終了していてもかわらず、18時00分スタートのISIJOオープンパーティには総勢157名の皆様の参加を頂き大変盛況であった。その中には趣旨に御賛同頂いた、この所ジュニアパーティに御無沙汰であった、名古屋大学の浅井滋生教授や、東京工業大学の永田和宏教授、住友金属工業の丸川雄浄氏など懐かしい方々のお顔も見え、有意義なパーティであった。

参加者の中には地元の名古屋工業大学、名古屋大学を初めとして、早稲田大学、東京大学、東北大学、京都大学などから35名もの学生の参加を得られ、年令、所属の枠を超えた話し合いが持たれた。

大部分の学生は既に本会会員であったが、6名の方々に新入会員になって頂いた。次代の鉄鋼業を支えてくれる新入会員が今後益々増加してくれることを望んで感想とする。

(東北大学工学部 日野光元)

第21回日向方斉学術振興交付金受給決定者

- | | | | |
|-------|-------------------|--|------------------------|
| 近藤 和夫 | 北海道大学工学部助手 | 186th Meeting of Electrochemical Society (第186回電気化学協会大会) 1994年10月2~7日 | アメリカ, マイアミ |
| 月橋 文孝 | 東京大学工学部金属工学科助教授 | International Conference 21st Century Metallurgy of Russia and CIS (ロシアおよびCISの21世紀の金属学に関する国際会議) 1994年6月6日~10日 | ロシア, モスクワ |
| 佐藤 英一 | 宇宙科学研究所助手 | International Conference on Superplasticity in Advanced Materials (先端材料における超塑性国際会議) 1994年5月24~26日 | ロシア, モスクワ |
| 古原 忠 | 京都大学工学部助手 | International Conference on Solid-Solid Phase Transformation in Inorganic Materials '94 (94年無機材料の固相変態に関する国際会議) 1994年7月17~22日 | アメリカ, ピッツバーグ |
| 孟 繁巨 | 室蘭工業大学大学院博士後期課程2年 | ANTIWEAR 2000 (2000年における減摩耗に関する国際会議) 1994年6月22, 23日 | イギリス, ストラットフォードアポンエイボン |